

2022年度あかしSDGsパートナーズ実績報告書

様式 3

No. 51 株式会社カネミツ

記入日 2023年(令和5年)4月17日

1. 2030年までに達成したいこと	当社独自技術の省資源、省エネ工法による新商品開発や働き甲斐、働きやすい職場環境の整備により人財の多様化を進めSDGsの達成に貢献できる会社を目指す。	3. 関連するゴール	1	2	3	4	5	6	7	8	9
2. 取組の概要	(1) 能力の多様性確保のため、国籍・性別・年齢の区別なく幅広い視野での人財育成と登用を推進する。 (2) 働き甲斐を向上させるため、業務の効率化を行うとともに、ペーパーレス化を推進する。		10	11	12	13	14	15	16	17	18
			☑	☐	☑	☐	☐	☐	☐	☐	☐

4. 主な取組の達成状況							
No.	取組内容	①目標値		②当初値	③実績値		達成度
		2022年度	2030年度	2020年度	2022年度	2023年度	
(1)	・管理監督職への女性社員の積極的な登用 ・女性のキャリアアップ推進（若手社員へのジョブローテーション） ・女性が働きたくなる休憩場所の環境改善	役員・管理監督者に占める女性比率	16.0 %以上	14.3 %	16.3 %		118%
(2)	・RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）等の活用により業務の効率化を進める。 ・ワークフローシステム化（電子承認、電子経費申請等）により業務の効率化を図るとともに、書類の電子化（ペーパーレス化）を推進する。	コピー用紙使用量	-50.0 %	62.0 万枚	39.7 万枚		72%
(3)							#DIV/0!

5. 取組結果	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度からキャリアアップ推進の一環として若手女性社員の海外駐在派遣し、女性社員の早期キャリアパス経験につなげた。（3名） ・RPA、ワークフローの導入により、ペーパーレスの他、テレワークを可能にし、多様な働き方の整備につなげた。 	問合せ先 団体名：株式会社カネミツ 担当課：経営企画部 電話：078-919-2347 メール：n-komizo@kanemitsu.co.jp 担当者：小溝
---------	---	---

6. 今後の課題と取組	<ul style="list-style-type: none"> ・2022年に導入した請求書の電子化の本格化による更なるペーパーレス化推進。 ・新たに設定したカーボンニュートラルの取組み目標の達成に向け、計画的に取り組みを実施する。（生産効率の向上・シミュレーション技術KAVS活用・太陽光発電導入等） 	連携希望 本年より間接業務の効率化（削減）を方針に掲げ取り組んでいます。製造業での間接業務の効率化（削減）や女性活躍について、取り組み事例などの情報交換ができればと思います。
-------------	--	---